

## 「鉱山を訪ねて」雑感

広報委員会



伊藤 虎雄

(株)伊藤ボーリング

今年の1月に東京のK氏から一通の手紙が届き、その文面には贈呈した本に対して大喜びした、とのお礼状であった。K氏とは二、三度の文通はあったものの、まだ一度もお会いする機会がないのである。我が社が創業80周年の記念として出版した、1冊の写真集から始まった縁である。

これは初代社長時代の業績を偲ぶために取引先であった鉱山を題材にして作ったものである。題名は「鉱山を訪ねて」である。

訪問先の鉱山の社長、所長を始め関係者の方々が温かくご協力下さり、1年がかりで作る事が出来た。今にして思えば、ややもすれば風化しがちな初代の業績を食い止めたかの様にも思われる。

院内の御幸坑、異人館での語らい。阿仁の佐竹藩主のお手植えの松、異人館のたたずまい。豊川油田の今昔物語等を聞きながら全県を動き回った。心を痛めたものは、

軍国主義経済至上主義のもと乱掘による資源の枯渇した現在の鉱山の姿であった。どこの鉱山でも多くの墓石があるが、おそらく鉱夫達、関係方々のものであろう。この人達こそ影で大きく日本経済を支えてきたのではないだろうか、そんな風にも思われる。

写真を撮り終り、帰り際に振り返って山々を見ると「欲張りの人間共め……見ろっ。」と鉱山の叫び声が聞こえるようだ。

一冊の写真集を作製するにあたり多くの人々と出会い、温かく接して頂いた事は私の生涯の良き思い出となった。

今年で創業82年を迎える事になるが、多くの関係者に支えられてきた事を感謝して誠実な業務で応えて行きたいと思っている。

### プロフィール

大正11年生まれ 72才

昭和18年 日本大学専門部工科卒業

昭和18年 日産化学工業(株)入社

昭和23年 (有)伊藤鉄工所入社

昭和27年 同社取締役就任

昭和42年 秋田市議会議員

昭和44年 (株)伊藤ボーリングに商号変更、取締役留任

昭和59年 (株)伊藤ボーリング代表取締役就任

趣味 麻雀、切手収集